

【改正】

対象建築物を拡大します（5階 ⇒ 3階以上）

令和2年10月1日以降に建築確認を申請する建築物から適用になります。

※赤字：改正箇所

建築基準法第7条の3第1項及び第6項に規定する 中間検査における特定工程等について

対象建築物

用途	規模
住宅 (長屋、共同住宅及び住宅以外の用途を兼ねる建築物を含む。)	地階を除く 階数3以上 のもの
住宅以外	地階を除く 階数3以上 かつ 延べ面積500㎡を超えるもの

※増築の場合は、増築部分が上表に該当する場合

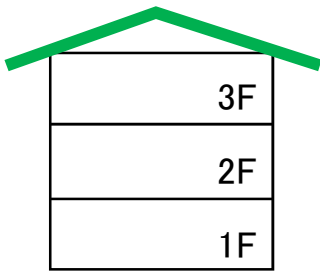
- ＜対象外＞
- ・認証型式部材等（法第68条の20）の建築物
 - ・仮設許可（法第85条第5項及び第6項）の建築物

検査を実施する時期（特定工程）

構造	検査の時期（特定工程）
木造	屋根工事の完了
鉄骨造	1階の建て方工事の完了
鉄筋コンクリート造	2階の床、はりの配筋工事の完了
鉄骨鉄筋コンクリート造	1階の建て方工事の完了 ※階数3階以上である共同住宅の場合は、2階の床、はりの配筋工事の完了時（法第7条の3第1項第1号による特定工程）
上記の構造を併用した建築物	各構造に応じた工事の完了

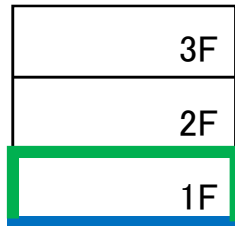
中間検査を実施する時期 例

木造



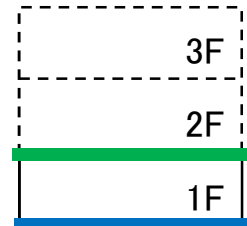
- ①屋根工事の完了

鉄骨造



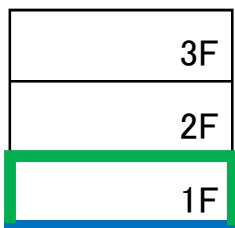
- ①基礎配筋工事の完了
- ②1階の建て方完了

鉄筋コンクリート造



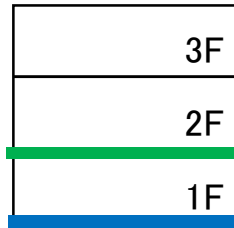
- ①基礎配筋工事の完了
- ②2階の床、はりの配筋工事の完了

鉄骨鉄筋コンクリート造 (共同住宅以外)



- ①基礎配筋工事の完了
- ②1階の建て方完了

鉄骨鉄筋コンクリート造 (共同住宅)

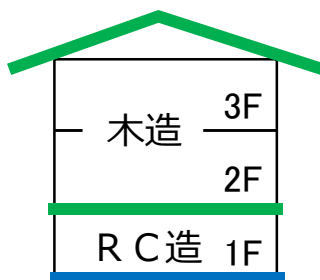


- ①基礎配筋工事の完了
- ②2階の床、はりの配筋工事の完了

※複数に工区分けした場合
全ての工区で中間検査を
実施します。

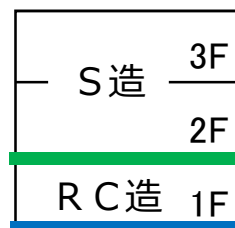
※中間検査の詳細については、建築
確認の申請先へお問合せください。

木造 + 鉄筋コンクリート造



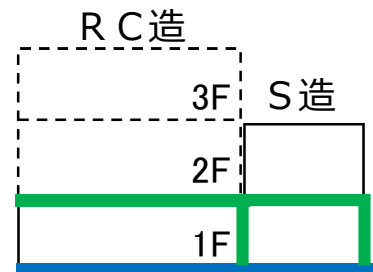
- ①基礎配筋工事の完了
- ②2階の床、はりの配筋工事の完了
- ③屋根工事の完了

鉄骨造 + 鉄筋コンクリート造



- ①基礎配筋工事の完了
- ②2階の床、はりの配筋工事の完了

鉄骨造 + 鉄筋コンクリート造



- ①基礎配筋工事の完了
- ②1階の建て方完了(S造)
- ②2階の床、はりの配筋工事の完了(RC造)